



羅針盤 R元年度-No.6

見直そう教室環境！

令和元年 7月10日(水)

昭島市立拝島第二小学校

校長 小瀬 和彦

学校は失敗するところ！

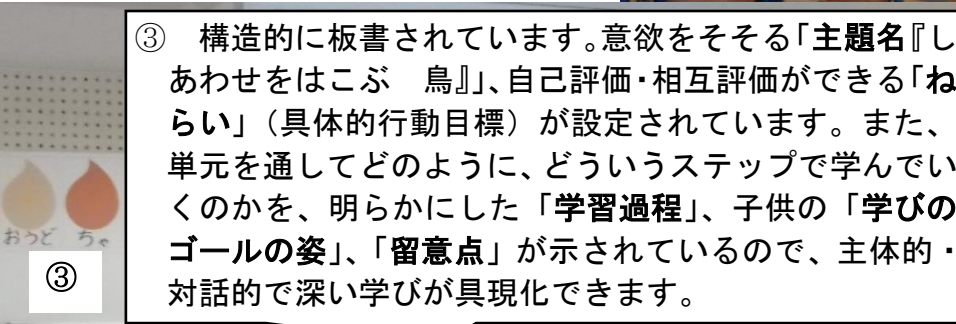
授業は間違えるところ！ 恐れずチャレンジ!!

子供の成長を教育活動の中核に！ One for all. All for one.

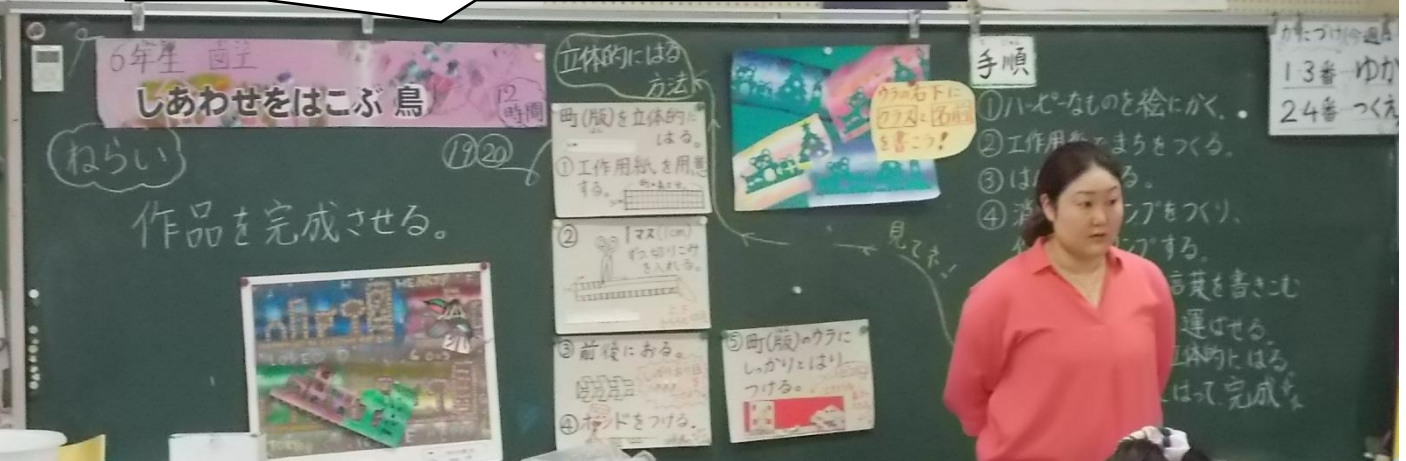


① 黒板に余分な板書や掲示がなく、学習のために黒板を効果的に活用できます。

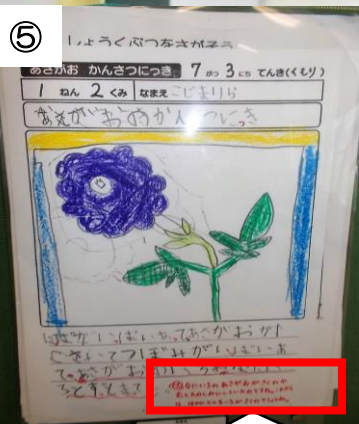
目かくしカーテンやロッカーが整理整頓されているため、子供は授業に集中できます。



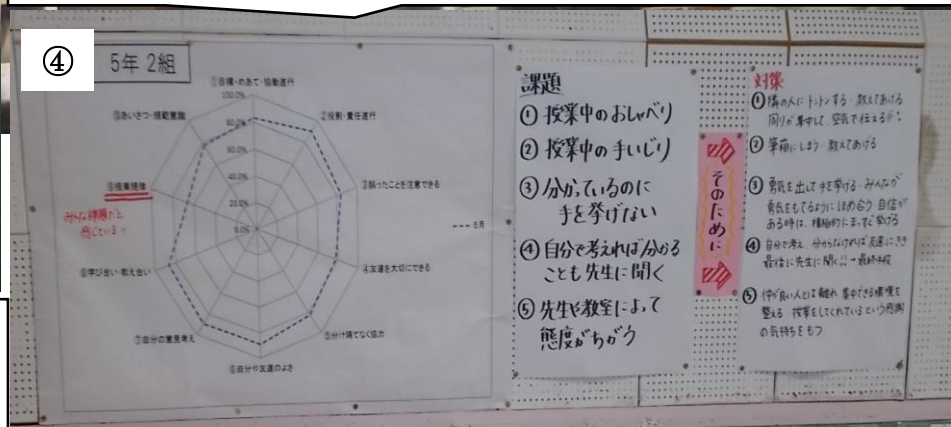
③ 構造的に板書されています。意欲をそそる「主題名『じゃあわせをはこぶ鳥』」、自己評価・相互評価ができる「ねらい」（具体的行動目標）が設定されています。また、単元を通してどのように、どういうステップで学んでいくのかを、明らかにした「学習過程」、子供の「学びのゴールの姿」、「留意点」が示されているので、主体的・対話的で深い学びが具現化できます。



④ 教室後方に、子供たちによる協議（「拝二小学級カスタンダード」の結果→分析→課題→課題解決策）の結果が明示されており、自分たちの学級を自分たちでよりよくしよう！という意志が伝わってきます。



⑤ 観察カード：コメント（評価）が重要！指導→観察→評価＝指導と評価の一体化



④ 5年2組
課題
① 授業中のおしべり
② 授業中の手いじり
③ 分からないのに手を挙げる
④ 自分で考えれば分かることも先生に聞く
⑤ 先生に教室において態度がだらだら
対策
① 隣の席の子と話す 教壇を歩ける
② 筆箱、しぼり 教壇を歩ける
③ 勇気を出して手を挙げる 自分から質問がある時は、積極的に手を挙げる
④ 自分で考え、分からない時は先生に聞く 先生に先生に聞く前に自分で考える
⑤ 自分から先生に質問する 先生に質問する時は、先生に質問する前に自分で考える